

## 繊維製品の洗濯表示に関する JIS 改正

— 繊維製品の円滑な流通や消費者等の利便性の向上を目指して —

2024 年 8 月 20 日

繊維製品の取扱いに関する表示記号、表示方法及び試験方法について規定した JIS L0001 を改正しました。

本改正は、対応国際規格 ISO 3758 に整合させるためのものです。

これにより、国内外の繊維製品に付けられる取扱表示記号の内容が同じになり、繊維製品の流通の円滑化や繊維製品の適切な取扱いに資することが期待されます。

### 1. JIS 改正の背景及び目的

JIS L0001（繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法）は、国際規格 ISO 3758 に整合させて、2014 年 10 月に制定されました。その後、家庭用品品質表示法の繊維製品品質表示規程にも引用され、国内で販売される繊維製品には、JIS L0001 に規定された繊維製品の取扱いに関する表示記号（以下「取扱表示記号」という。）を表示することが義務づけられています。

2023 年 12 月に ISO 3758 が改正されたことに伴い、今回、JIS L0001 も国際規格に整合させる改正を行いました。

### 2. JIS 改正の主なポイント

今回改正した JIS の主なポイントは次のとおりです。

#### ① 新たな記号の追加

これまでの JIS L0001 にはなかった、2つのマークが追加されました。



液温 30°C を限度とした  
手洗い処理記号



底面温度 120°C を限度とした  
スチームなしのアイロン処理記号

#### ② 意味の変更

従来から規定している、アイロン処理記号の上限温度が変更されました。また、これまでスチームなしの意味を持つ、低温のアイロン処理記号は、スチームの有無を問わない記号となりました。



改正前：底面温度 **200°C** を限度としてアイロン仕上げ処理ができる  
改正後：底面温度 **210°C** を限度としてアイロン仕上げ処理ができる



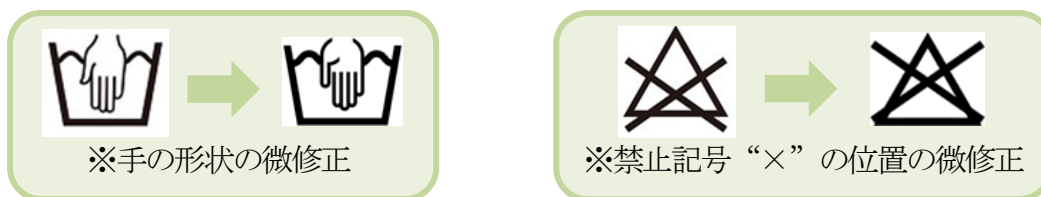
改正前：底面温度 **150°C** を限度としてアイロン仕上げ処理ができる  
改正後：底面温度 **160°C** を限度としてアイロン仕上げ処理ができる



改正前：底面温度 **110°C** を限度として **スチームなし** でアイロン仕上げ処理ができる  
改正後：底面温度 **120°C** を限度としてアイロン仕上げ処理ができる

### ③ 記号の微修正

手洗い洗濯表示記号の手の形状や禁止を示す“×”の位置が微修正されました。



### ④ 意味の追加

クリーニング処理に使用できる溶剤が追加されました。



改正前：パークロロエチレン及び記号Ⓕに規定の溶剤でのドライクリーニング処理  
改正後：パークロロエチレン又はジブトキシメタン若しくは記号Ⓕに規定の溶剤でのドライクリーニング処理



改正前：石油系溶剤でのドライクリーニング処理  
改正後：石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンでのドライクリーニング処理

## 3. 期待される効果

今回の改正により、JIS L0001 が対応国際規格 ISO 3758 に整合し、国内外の繊維製品に付けられる取扱表示記号の内容が同じものになります。

メーカーや販売・流通事業者は、取扱内容を適切に表示できるとともに、貿易・流通における表示の切替え等が不要になり、流通の円滑化及び市場の拡大が期待されます。

また、消費者やクリーニング事業者にとっては、表示が統一されることで利便性が向上するとともに、繊維製品の適切な取扱いに繋がること期待されます。

## 4. 広報活動

繊維製品の取扱表示記号の正しい理解を図るため、経済産業省及び消費者庁ホームページに掲載しているリーフレット及び早見表を更新しました。（下記の URL をご覧ください。）

今回の改正ポイントだけではなく、従来から使用している取扱表示記号の意味も説明しています。

衣類の「取扱表示」 (令和6年8月改正)					
家庭洗濯	漂白	タンブル乾燥	自然乾燥	アイロン	クリーニング
40℃ 限度洗濯機「標準」*	漂白OK	高温 80℃まで	「日なた」「日陰」 つり干し	高温210℃まで	⒫ 全ての溶剤ドライクリーニング通常処理
40℃ 限度洗濯機「標準」*	漂白OK	高温 80℃まで	つり干し	中温160℃まで	Ⓕ 石油系溶剤ドライクリーニング弱い処理
30℃ 限度洗濯機「弱」*	酸素系OK 塩素系NG	低温 60℃まで	ぬれつり干し	低温120℃まで	Ⓖ ウェットクリーニング非常に弱い処理
40℃ 限度手洗い	漂白NG	タンブル乾燥 NG	平干し	低温120℃まで *スチームなし	Ⓖ ドライクリーニング NG
30℃ 限度手洗い			ぬれ平干し	アイロンNG	Ⓖ ウェットクリーニング NG
家庭洗濯 NG					
*洗濯機の機種により異なる					



リーフレットがダウンロードできます



『衣類の「取扱表示」』早見表

・経済産業省ホームページ：

<https://www.meti.go.jp/publication/index.html>

標準化・認証：「衣類等の洗濯表示」

『衣類の「取扱表示」』早見表

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/keihatsu/pamphlet/pdf/sentakuhayami.pdf>

『衣類の「取扱表示」』リーフレット

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/keihatsu/pamphlet/pdf/sentakuleaf.pdf>

・消費者庁ホームページ：<https://www.caa.go.jp/publication/pamphlet/>

※日本産業標準調査会（JISC）のHP（<https://www.jisc.go.jp/>）から、「L0001」でJIS検索すると本文を閲覧できます。

#### 【担当】

経済産業省 イノベーション・環境局 国際標準課

[bzl-s-kijun-ISO@meti.go.jp](mailto:bzl-s-kijun-ISO@meti.go.jp) 03-3501-1511(内線 3423)

(課長)西川 (担当)湯川、小川(晶)、鈴木